

(別紙4(2))

事業所名 グループホームふれあい 1F2F

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	職員の間で、利用者の情報を、利用者との共有空間であるフロアで話す事があり、プライバシーを確保する意識が低い	フロアで利用者の特定の情報や、不利益になるような話しは控える事で、各利用者のプライバシーの確保に努め、一人一人の人格を尊重し、利用者にとって安心できる環境を作ります	利用者に関する情報の、「報告・連絡・相談」は必ず事務所や周りに利用者がいない所で話します。又、利用者一人一人に合わせた声掛けを意識し、笑顔で対応することで、安心した気持で生活が送れるようにします	6ヶ月
2	48	職員が、家事や雑務などの日々の業務に追われ、個々に合ったレクリエーションが提供できていない時がある	個々に合ったレクリエーションや楽しみ事を実施することで、職員、利用者共に笑顔が増え、毎日の生活に、張り合いや喜びを感じられるようになります	個々に合ったレクリエーションを、生活歴や趣味等を参考に、職員同士で話し合い実施していきます。他、外出や行事のイベントが分かるよう、年間行事予定を共有空間に貼りだし、楽しみがもてるようにします。又、外食を楽しめる生活を、ご家族とも話し合い、外出の機会を増やす道も模索します	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月